にいがたスポ少ニュースレター2010

Niigata Junior Sports Clubs Association News Letter 2010

CONTENTS

Friendship 元気な仲間たち
資格を取りましょう!!
行事報告
市町村スポーツ少年団の紹介
日独スポーツ少年団同時交流
第48回全国スポーツ少年大会
平成22年度新潟県スポーツ少年団登録状況

スポーツ少年団がプロ野球に招待されました!!

今年100周年を迎えた「東京新潟県人会」の記念事業として5月9日にHARD OFF ECOスタジアム新潟で開催された「横浜ベイスターズVS読売ジャイアンツ」(BSN・横浜ベイスターズ主催)に、東京新潟県人会のご厚意で佐渡市の野球スポーツ少年団ら約100名を招待していただきました。(前日の試合も含め約400名の野球少年が招待されました)

満員の観衆の前でシートノックを体験

横浜ベイスターズマスコットのホッシーも記念撮影に飛び入り参加!

スゴーイ!一生の思い出だね

県人会の平会長さんらと記念撮影
プレゼントもいただきました!(ありがとうございます!)

プロの練習を真剣に見学

横浜のスタメン選手からボールをもらって握手!

シャッターチャンスだワン!

観戦だけでなく、特別に試合前の練習を見学。
さらに、シートノックやスターティングメンバーのお迎えも!!
ドキドキ・ワクワクのすごい体験をした団員に突撃インタビューをしたよ!

<質　問>
①ハードオフエコスタジアム新潟のグラウンドに入ってみてどうたった?
②大勢の観客が見守る中、シートノックを受けてみてどうだった?
③プロ野球選手を間近に見てどうだった?
④招待されることが分かってから今日までどんな気持ちだった?
⑤将来どんな選手になりたい?

大地(おおち)　翼(つばさ)くん(相川小スポ少・6年生)

①ちょっと緊張した。3万人のお客さんの前でプレッシャーだった。
②1球目は足にボールが当たって捕れなかったけれど、2球目は捕れて、送球もしっかりできて良かった。
③嬉しかった。
④ウキウキだった。早く行きたい気持ちでいっぱいだった。
⑤巨人のラミレス選手みたいな選手になりたい。

本間(ほんま)　隆太(りゅうた)くん(八幡ポッカーズ・小6)

①とても景色が良く、プロ野球選手はこんな所に立ってやっているんだなぁと思った。
②とても緊張した。
③オーラがあって、かっこよくて、すごかった。
④早く行きたいなぁと思った。
⑤みんなに「すごい!」と言われる選手になりたい。

荒井(あらい)　瑠伽(るか)くん(高千ドラゴンズスポ少・中3)

①大勢の人の前に立って、ちょっとドキドキした。
②横浜のコーチからノックを受けてミスをしないように確実にやった。
③迫力があった。
④久々にプロ野球を観られるので楽しみだった。
⑤みんなから信頼される選手になりたい。

河原(かわら)　光明(みつあき)くん(畑野プロスパーズ・小6)

①緊張したけど、ノックなど思いっきりできた。
②緊張した。
③いつもテレビでみている選手だったので嬉しかった。
④新潟でプロ野球が見られるので楽しみだった。
⑤いろいろなファンに注目されるようなプロ野球選手になりたい。

ごあいさつ

新潟県スポーツ少年団
本部長 中屋　昭夫

日ごろ県内各地で元気に活動しているスポーツ少年団員・指導者の皆さん、そしてその活動を支え、応援してくださっている保護者・役員・事務局の皆さんのスポーツ少年団活動に対する熱心なお取り組みに心から感謝申し上げます。

さて、スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを!」「スポーツを通じて青少年のからだとこころを育てる組織を地域社会の中に!」との願いを込めて昭和37年に創設され、2年後に創設50周年を迎える大変歴史のある我が国最大規模の青少年スポーツ団体であります。

当県においてもスポーツ少年団活動を充実させることで新潟県の子ども達のスポーツ環境を豊かにしたいとの強い願いから、より多くの地域でより多くの子ども達がスポーツに親しむことができるよう、組織強化や総合体育大会の見直しなどを行うとともに、フェアプレー精神を育むことにより「いじめ根絶」運動も推進しています。

また、スポーツ少年団では、県内大会のみならず、指導者やリーダーの養成と研修、北信越ブロックや全国大会への参加、国際交流など幅広い活動を展開しています。

この『ニュースレター』も当県スポーツ少年団の情報を共有化することと併せ、これらの多様な事業内容を知っていただき、各事業に積極的に参加いただきたいとの思いから、昨年度に引き続きすべての登録者の皆さんに配布しているものです。

このような様々な取り組みを実行するため、長年にわたり検討を重ね、皆様のご理解を得て本年度から登録料を改定(100円値上げ)させていただきました。改めて登録者・保護者の皆様のご理解に厚くお礼申し上げます。

今後も「トキめき新潟国体」等の開催で高まった県民のスポーツに対する興味・関心を追い風として、スポーツを通じて次代を担う子ども達の心身ともに健全な育成を図っていきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

スポーツ少年団 情報コーナー

Junior Sports Membar Information

Friendship ★元気な仲間たち★

新潟CRESTホッケースポーツ少年団

スローガン 心を一つに

結成日 平成21年4月1日

活動日及び活動場所

○平日(月･金)19:00～21:00
新潟市漆山体育館

○休日(土･日･祝日)
新潟市城山運動公園多目的広場(人工芝)

ホッケーの普及をめざして

新潟CRESTホッケースポーツ少年団
田邉　優二

ホッケーは旧巻町では盛んなスポーツでしたが、県内ではなかなか知られていない競技です。旧巻町では、過去にホッケーのスポーツ少年団が3チームありましたが、少子化などにより、団員数が減少し、団活動の継続が難しくなってきたことから、団の統合化を図り、平成21年度に当団の活動を開始いたしました。

競技人口の少ない競技であるため、団員の指導には、トキめき新潟国体準優勝の成年男子(新潟CREA選手)や新潟県ホッケー協会関係者が関わり、ホッケーの楽しさなどを教え、一貫指導体制の構築を目指して活動するとともに、ホッケーの普及活動を行っております。

そのおかげか、現在は旧巻町だけでなくいろいろな地域から団員が集まり始め、徐々にホッケー人口も増えてきており、今後もホッケースポ少の仲間を増やしていきたいと考えております。

また、本年度に福井県で開催された全国スポーツ少年団ホッケー交流大会では、当団の女子チームが苦しい予選リーグを突破し、決勝トーナメントへ進出、準々決勝で惜しくも破れましたが、ベスト8という成績を残してくれました。

平成24年度には新潟県で同大会の開催を予定していることから、団員の増加や新規団の結成をめざして、活動に励んでいきたいと思っています!

資格を取りましょう!!

スポーツ少年団には、「認定員」と「認定育成員」の2つの指導者資格が定められており、いずれかの資格を保有している指導者を「有資格指導者」といいます。

日本スポーツ少年団は指導者の資格取得を奨励しており、少年団に登録するには、各単位団に1名以上の有資格指導者が必要です。

「認定員」とは、単位スポーツ少年団活動の中心的指導者として、スポーツ少年団の理念にのっとりその指導･運営にあたる指導者で、スポーツ少年団の指導者登録をしてる方であればどなたでも受講できます。

指導者の皆さん、ぜひ資格を取得しましょう!

「認定員」資格取得までの流れ

日本スポーツ少年団「認定員」資格
＋
㈶日本体育協会公認「スポーツリーダー」資格認定

↑

都道府県スポーツ少年団による認定

↑

市区町村スポーツ少年団による推薦

↑

スポーツ少年団への指導者登録

↑ 登録

㈶日本体育協会公認
「スポーツリーダー」資格保有者

↑

スポーツリーダー養成講習会兼
スポーツ少年団認定員養成講習会
ー県スポーツ少年団で開催ー

↑ 受講

スポーツ少年団指導者

「スポーツリーダー」の資格も取得できます。

また、「認定員」資格は、スポーツ少年団に登録している限り有効です。

詳しくは県スポーツ少年団事務局までお問い合わせください。

受講風景

対象となる事故 団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間 平成22年4月1日午前0時より平成23年3月31日午後12時まで(申込受付は平成22年3月から)

加入区分・掛金・補償金額(団体活動を行う5名以上の方々で、加入区分をそれぞれお選び頂いてご加入ください。)

5名以上の団体でご加入ください

加入対象者		補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金(一人当たり)	傷害保険金額 死亡	後遺障害(最高)	入院(日額)	通院(日額)	賠償責任保険 支払限度額(免責金額ゼロ)	共済見舞金
子ども(中学生以下(特別支援学校高等部の生徒を含む。))		スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体･財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死(急性心不全 脳内出血など) 180万円
		上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段：団体活動中及びその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,150円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体･財物賠償 合算 1事故 5億500万円 ただし、身体賠償は、1人 1億500万円	
					100万円	150万円	1,000円	500円	身体･財物賠償 合算 1事故 500万円	対象となりません
大人	高校生以上 65歳以上の方も加入できます。	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け	A2	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体･財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は1人 1億円	突然死(急性心不全 脳内出血など) 180万円
		スポーツ活動 スポーツ活動の指導	C	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
		子どものスポーツ活動の指導 ※C区分でも加入可	AC	1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない方は A2区分	B	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢		危険度の高いスポーツ活動	D	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。
※掛金には(財)スポーツ安全協会で運営する「共済見舞金制度」の掛金、1人20円が含まれています。
※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。 Web スポーツ安全協会 検索

財団法人 スポーツ安全協会 新潟県支部
(新潟県体育協会内)

〒950-0933 新潟市中央区清五郎67-12 東北電力ビッグスワンスタジアム TEL 025-287-8080 電話受付時間 午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

http://www.sportsanzen.org
●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全協会傷害保険特約付帯普通傷害保険、スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯施設賠償責任保険等)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をご確認ください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険株式会社までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社 (担当課)公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133(平日9:00～17:00)
(共同引受保険会社(平成22年4月予定)) ※予告なく変更となる場合があります。
あいおい損害 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 ニッセイ同和損害 日本興亜損害 富士火災 三井住友海上
平成21年12月作成 1310-09-247

行事報告

水分補給って大事だね!

ポカリスエット ジュニアスポーツセミナー

ポカリスエットジュニアスポーツセミナー兼平成22年度新潟県スポーツ少年団指導者研修会を6月5日(土)東北電力ビッグスワンスタジアムにて開催しました。

講師に共立大学専任講師の齊藤武比斗先生と新潟県栄養士会新潟支部の石墨清美江先生をお迎えし、齊藤先生からは『子どものスポーツ活動中の水分補給』を石墨先生からは『スポーツと勉強で伸びる子どもの食事』をテーマに講義いただきました。

当日は約100名が参加し、夏本番を前に熱中症の予防などについて熱心に聞き入っていました。

個別栄養相談の様子

ジュニア・リーダースクール

オイラにまかせろ!

ジュニア・リーダースクールを8月20日(金)～22日(日)の3日間、国立妙高青少年自然の家で開催しました。

ジュニア・リーダースクールは、小学校5年から中学生までの団員を対象として単位団活動をしながら年下の団員のまとめ役や指導者の手伝いをする「ジュニア・リーダー」の養成と資質の向上を図るために行っています。

今年は47名が参加し、3日間の活動プログラムと集団生活を通じて連帯感や友情を培い、一回り成長した姿が見られました。

認定証の交付

みんなと協力して「妙高アドベンチャー」にチャレンジ!

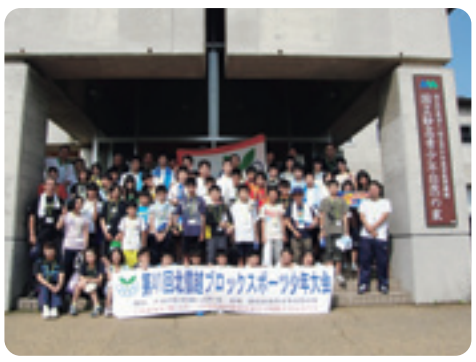
第41回北信越ブロック スポーツ少年大会

7月30日(金)～8月1日(日)に第41回北信越ブロックスポーツ少年大会が国立妙高青少年自然の家で開催されました。

北信越5県より64名の団員・指導者が参加し、キャンプファイヤーなどの野外活動や天地人クッキング、交流活動などに取り組み、連帯感や友情を育むことができました。

スタッフとして参加した本県リーダー会会員にとっても、貴重な実践経験の場となりそれぞれが役割を全うし、みのりある3日間となりました。

たのしそう!



ささずしづくりに挑戦

第30回新潟県スポーツ少年団 総合体育大会

毎年約4,000名が参加する県スポーツ少年団最大の行事である県スポーツ少年団総合体育大会は、今年で30回を迎え、これまで8競技を開催しました。

これから開催される競技は下記のとおりです。

みんながんばって!

競　技	会　期	会　場
ミニバスケットボール	12月18日（土） 19日（日）	長岡市・中之島北体育館 長岡市・越路西小学校
空手道	3月13日（日）	長岡市・みしま体育館

<開催10競技>

剣道・柔道・サッカー・卓球・バレーボール・ミニバスケットボール・軟式野球・バドミントン・空手道・少林寺拳法

トクダネゲット♪

アレ撮って!

市町村スポーツ少年団の紹介

日本スポーツ少年団顕彰受賞にあたって

見附市スポーツ少年団　本部長　小川　秀男

当市のスポーツ少年団は昭和45(1970)年4月に設置され、昨年、県スポ少の推薦により日本スポーツ少年団「市町村表彰」を受けました。

単一集団での団活動が中心となるスポ少ですが、例年、団を越えての全体交流会、指導者講習会を実施しております。表彰を受けた昨年は、指導者講習会後に表彰盾のお披露目と祝賀会を行い、諸先輩方の功績に感謝すると共にこれからも種目を越えた活動を続けていくことの大切さを痛感しました。

今後もスポ少活動の重要性について多くの方からご理解とご支援をいただき、進んでいきたいと思います。

全体交流会の様子

日独スポーツ少年団同時交流

魚沼市少林寺拳法スポーツ少年団　大桃　有里加・高堀　ゆう

私たちはドイツの南のほうに行ってきました。最初は、言葉の壁を感じ、言いたいことがうまく伝わるかどうか不安でしたが、温かい受入のおかげで毎日楽しく過ごすことができました。ドイツの受入担当者やリーダーの方が、一生懸命プログラムを考えてくださったので、様々なことを経験できました。

特に国境を越えてスイスのアルプス登山に行ったことや、ホストファミリーがアットホームな雰囲気で迎え入れてくれ、おいしい料理を用意してくれたり、一緒にゲームを楽しんだりしたことが印象に残っています。

ドイツの研修は実際に自分の肌で現地の人々の暮らしや文化を感じることができ、自分の視野を広げられると私たち自身、そう感じました。また、今年私たちの市が受入担当となりドイツの方々を迎えましたが、そこでドイツで私たちを受け入れてくれたリーダー5人とまた再会することができました。

ここでできた思い出・友情は一生ものだと思います。是非皆さんも日独スポ少同時交流に参加して交流してください。

国会議事堂の屋上にて

フランクフルト市長と（左･大桃　右･高堀）

和太鼓体験

第48回全国スポーツ少年大会

みんなにだんだん

白根剣士会道場スポーツ少年団　小林　拓海

今年の夏、島根県で開催された第48回全国スポーツ少年大会に参加しました。

大会のスローガンは【「だんだん」みんなでつくるこころの世界遺産】です。「だんだん」とは島根の方言で「ありがとう」の意味です。大会に参加してたくさんの友達や楽しい体験をさせていただき、目標の『思い出の世界遺産』を作ることができ幸せ者だと思います。この宝物をくれたみんなに「だんだん」

いつも一緒に活動している仲間たち

平成22年度新潟県スポーツ少年団登録状況

区　分		登録数
市　町　村		29
単　位　団		759
団　員		16,537
	男　子	11,681
	女　子	4,856
指　導　者		3,824
県・市町村役職員		200
認定育成員		43
認　定　員		2,096
有資格者率		53.1

活動競技・種目	団　数	%
軟式野球	169	22.3
バスケットボール	88	11.6
複合種目※	79	10.4
空手道	70	9.2
剣道	60	7.9
バレーボール	59	7.8
サッカー	55	7.2
バドミントン	33	4.3
柔道	30	4.0
少林寺拳法	28	3.7
その他（野球・ソフトテニス・卓球などの20競技）	88	11.6
合　計	759	100

※複合種目とは、数種類のスポーツを並行して行ったり、季節ごとに変えたりして活動を行う形態のことです。

ストップ・ザ・いじめ
～やめよういじめ　許すないじめ～
いじめ根絶にいがた県民会議
新潟県体育協会・新潟県スポーツ少年団

新潟県スポーツ少年団「にいがたスポ少ニュースレター」

●発行日：平成22年11月1日
●発行者：財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団
〒950－0933 新潟市中央区清五郎67番地12
東北電力ビッグスワンスタジアム内
TEL025-287-8600　FAX025-287-8601

E-mail suposyo-niigataken@japan-sports.or.jp
http://www.japan-sports.or.jp/niigataken/

VEGETABLE OIL INK
この印刷物は環境に配慮した植物油インキを使用しています。
FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC™ C012835